

平成 26 年度 応用倫理研究教育プログラム

【別表 1 応用倫理研究教育プログラム修士課程修了要件 平成 21 年度以降入学者】

授業科目名 (学期・単位数)	授業科目名 (26 年度)	担当 (26 年度)	選択・必修の別、備考
応用倫理学特殊講義 (1 学期・2 単位)	グローバルエシックス 14	眞嶋俊造	選択必修 (4 単位以上を選択)
応用倫理学特殊講義 (2 学期・2 単位)	専門職倫理 14	眞嶋俊造	必修
倫理学特別演習 (1 学期・2 単位)	Adam Smith: The Theory of Moral Sentiments	藏田伸雄	選択必修 (4 単位以上を選択)
応用倫理学特別演習 (1 学期・2 単位)	応用倫理学の方法論 14	眞嶋俊造	選択必修 (4 単位以上を選択)
応用倫理学特別演習 (2 学期・2 単位)	環境倫理学 (サステイナビリティ学) 英語文献講読 (世代間倫理研究)	藏田伸雄	選択必修 (4 単位以上を選択)
応用倫理学特別演習 (2 学期・2 単位)	応用倫理学発表演習 14	眞嶋俊造	選択必修 (4 単位以上を選択)
近世哲学特殊講義 倫理学特殊講義 近世哲学特別演習 近世哲学特別演習 現代哲学特別演習 倫理学特別演習 倫理学特別演習 倫理学特別演習 倫理学特別演習 倫理学特別演習 大学院共通授業科目	「現象学と『心』の諸問題」 1 学期 田口 「ジョセフ・ヒース『ルールに従う』」 1 学期 藏田 『『純粋理性批判』研究 14-1』 1 学期 新田 『『純粋理性批判』研究 14-2』 2 学期 新田 「哲学・倫理学発表演習 14」 2 学期 藏田*・山田 (友) 「Maurice Merleau-Ponty, L'œil et l'esprit-1」 1 学期 村松 「古代中世アリストテレス注解研究 2014」 1 学期 近藤 「Hegel, Phänomenologie des Geistes(14-1)」 1 学期 田口 「Maurice Merleau-Ponty, L'œil et l'esprit-2」 2 学期 村松 「キケロ研究 2014」 2 学期 近藤 「Hegel, Phänomenologie des Geistes(14-2)」 2 学期 田口 「性差研究入門」 2 学期 眞嶋		選択 (6 単位以上を選択する。6 単位の中には、上記選択必修科目を最大 4 単位まで算入可。)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 修士課程在学中に上記授業 (応用倫理学コアカリキュラムより 6 単位以上、応用倫理学関連授業より 6 単位以上、計 12 単位以上) を履修する。 ・ 学部・全学教育において倫理学関連の授業 2 単位以上の TA (ティーチングアシスタント) を務めることを修了要件とする。(TA 担当授業については、各プログラム履修者に対してプログラム運営委員会もしくは指導教官が個別に指定する。) ・ <u>なお、プログラム修了は本学文学研究科修士課程修了を前提としており、本学文学研究科修士課程を修了し且つ本プログラム修了要件を満たした者を対象として応用倫理研究教育センター長により本プログラム修了証が発行される。</u> 			

【別紙2 博士課程修了要件】

- ・文学研究科又は他研究科（学院）において倫理学関連の授業**2単位**以上のTA（ティーチングアシスタント）を務める（注1）。
- ・単位取得は必要としないが、課程修了までに応用倫理学特別演習（2単位）に参加し、発表を行う。
- ・課程修了までに応用倫理研究教育センター運営委員会が相当と認める査読付学術誌に応用倫理学関連の研究論文を1本以上発表する。
- ・なお、プログラム修了は本学文学研究科博士課程修了を前提としており、本学文学研究科博士課程を修了し且つ本プログラム修了要件を満たした者を対象として応用倫理研究教育センター長により本プログラム修了証が発行される。

注1：なお、応用倫理研究教育センター運営委員会が認めた特段の事情があつてTAの業務を行うことができない場合は、授業**2単位**以上のTAの業務に相当する業務を行うことで、この条件を満たしたこととする。なお、この認定はプログラム履修者の申請に基づき、応用倫理研究教育センター運営委員会が行うものとする。